

【聴く】【見る】震災の経験を伝える・防災や減災の知恵を学ぶ

番号	県	市町村	聴く	遺構	名称 (HP等関連リンク)	連絡先	内容
ご注意		<p>「聴く」に掲載している組織は、2021年8月現在の名簿になります。詳細につきましては、「各施設に直接ご連絡いただき、ご確認」いただくように、お願い致します。なお、ご連絡の際は、日中の営業時間内にご連絡いただきますよう、お願い申し上げます。</p> <p>「遺構」に掲載している施設は、「震災伝承施設（東日本大震災から得られた実情と教訓を伝承する施設で、以下のいずれかの項目に該当する施設です。①災害の教訓が理解できるもの ②災害時の防災に貢献できるもの ③災害の恐怖や自然の畏怖を理解できるもの ④災害における歴史的・学術的価値があるもの ⑤その他（災害の実情や教訓の伝承と認められるもの）。※震災伝承ネットワーク協議会より抜粋」の第3分類施設を明記しております。（2021年7月20日現在）</p>					
1	青森	八戸市	●	●	八戸市みなと体験学習館 https://www.city.hachinohe.aomori.jp/s hisetsuannai/toshikoen/7789.html	0178-38-0385	湊地域の歴史・文化や東日本大震災の被害を伝える学習の場として令和元年7月6日にオープンしました。災害時の防災機能も備えた施設であり、東日本大震災の実情や教訓を広く国内外及び次世代に伝承する「震災伝承施設」として登録されています。見学条件付き。（事前予約、内容は要相談）
2	岩手	洋野町	●		久慈広域観光協議会 (http://www.kuji-tourism.jp/)	0194-53-5756	北いわて・学びのプログラム 洋野町編 種市防潮堤、明治・昭和三陸津波碑見学、稚ウニの生産現場での復興の道のりを説明、繰り返された津波の歴史を学ぶ
3	岩手	久慈市		●	もぐらんぴあ水族館 https://www.tohokukanko.jp/manabi/at tractions/detail_1006284.html	0194-75-3551	もぐらんぴあ水族館は「久慈地下水族科学館もぐらんぴあ」の中心施設です。久慈(くじ)の海を凝縮した展示では、豊かな三陸の海の生物たちの輝く命にくわえ、その海で息づいてきた久慈の人々の英知を「南部もぐり」と「北限の海女」を通して紹介しています。管理棟の企画展示室には震災時から復興に協力いただいていた「さかなクン」の展示コーナーもあります。
4	岩手	久慈市	●		久慈広域観光協議会 (http://www.kuji-tourism.jp/)	0194-53-5756	北いわて・学びのプログラム 久慈編 北限の海女の「漁」・「津波」のお話、防波堤見学、「小袖海女センター」や地下水族館「もぐらんぴあ」の被災状況や復興への活動を学ぶ
5	岩手	普代村	●		久慈広域観光協議会 (http://www.kuji-tourism.jp/)	0194-53-5756	北いわて・学びのプログラム 普代編 普代水門と大津波の歴史、震災時の水門閉鎖などの状況や村の対応を学ぶ
6	岩手	野田村		●	野田村復興展示室 https://www.thr.mlit.go.jp/shinsaidensh o/facility/iwate-3-017.html	0194-78-2963	2階に震災ギャラリーあり
7	岩手	野田村	●		野田村観光協会 (http://www.noda-kanko.com/)	0194-78-2012	野田村震災ガイド 「道の駅のだ」から被災地域を回り、バス内での説明及び現地2箇所被災状況を学ぶ
8	岩手	田野畑村		●	震災遺構「明戸海岸防潮堤」 https://www.vill.tanohata.iwate.jp/kank ou/see/shinsaiikou-aketo.html	0194-37-1211	見学路や被災前後や決壊の瞬間の写真を用いた解説板が整備され、津波の破壊力や当時の惨状を体感することができ、次世代への震災体験の伝承、住民や観光客の防災意識の高揚にその活用が期待されています。
9	岩手	田野畑村		●	鳥越ふれあい公園 https://www.vill.tanohata.iwate.jp/kank ou/see/fureai-park.html	0194-33-3248	東日本大震災の津波により、流失した旧鳥越駅跡地に整備された復興公園。津波に耐えた宮沢賢治の詩碑が、被災当時の姿のまま残っており、津波の脅威を伝えています。
10	岩手	田野畑村		●	羅賀ふれあい公園 https://www.vill.tanohata.iwate.jp/kank ou/see/raga-fureai-park.html	0194-33-3248	東日本大震災による津波で犠牲になられた方々を追悼する鎮魂の場とし、住民のコミュニティー再生の誓いの場とするために整備された公園です。公園内には、明治、昭和、東日本大震災の慰霊碑や津波伝承の碑の他、明治三陸大津波により打ち上げられた約20'の津波石があります。
11	岩手	田野畑村	●		NPO 法人 体験村・たのはたネットワーク https://www.tohokukanko.jp/manabi/at tractions/detail_1002116.html	0194-37-1211	たのはた大津波&語り部 民家や漁船が流出した鳥越や羅賀地区、鉄橋ごと流出した三陸鉄道鳥越駅などの状況を学ぶ
12	岩手	宮古市		●	津波遺構たろう観光ホテル https://www.tohokukanko.jp/manabi/at tractions/detail_1009192.html	宮古観光文化交流協会 0193-77-3305	東日本大震災により6階建ての建物の4階まで浸水し、1・2階は完全に破壊されてしまった「たろう観光ホテル」。その姿から大津波の破壊力を感じることができます。
13	岩手	宮古市		●	たろう潮里ステーション https://www.facebook.com/manabubos ai385/	学ぶ防災ガイド 0193-77-3305	道の駅たろうの観光案内所としての機能の他にも、田老地区の防災ガイド「学ぶ防災」の受付、津波・防災に係る映像の上映、被災前の田老地区の街並模型の展示等、田老地区の震災・防災学習の拠点になっています。
14	岩手	宮古市		●	田老防潮堤 https://www.city.miyako.iwate.jp/kank o/tarobochotei.html	岩手県沿岸広域復興局土 木部宮古土木センター 0193-65-0031	「田老の防潮堤」では、東日本大震災により甚大な被害を受けた田老地区の現状や当時の状況を「学ぶ防災ガイド」により知ることができます。
15	岩手	宮古市	●	●	震災メモリアルパーク中の浜 https://www.tohokukanko.jp/manabi/at tractions/detail_1430.html	休暇村陸中宮古 0193-62-9911	かつて、中の浜は海岸部に隣接する緑豊かなキャンプ場でした。しかし東日本大震災の際、中の浜には15メートルを超える津波が押し寄せ、甚大な被害を受けました。現在は、キャンプ場のトイレと炊事場を震災遺構として保存し、被災した施設を被災した時のままに見せる「震災メモリアルパーク中の浜」として活用されています。
16	岩手	宮古市	●		(一社) 宮古観光文化交流協会 https://www.manabo385.com/	0193-77-3305	学ぶ防災ガイド 防潮堤や震災遺構「たろう観光ホテル」の案内、津波ビデオ上映により、津波の恐怖と避難の大切さを学ぶ
17	岩手	宮古市		●	宮古市民交流センター (防災プラザ) https://eastpia- miyako.jp/room/index.html	0193-63-4166	東日本大震災の経験や教訓と復興の経過、過去の災害の歴史や資料などを紹介します。津波に関する石碑の紹介、デジタルサイネージ、ビデオコーナーや防災に関するクイズなどで楽しみながら学習することができます。
18	岩手	山田町	●		やまだワンダフル体験ビューロー (https://www.yamada- kankou.jp/plan/)	0193-82-3111	街・震災ガイド 震災ガイド&まち歩き、語り部タクシー、復興まち歩きつみ食いツアーにより、被災状況と復興への道のりを学ぶ
19	岩手	大槌町	●		(一社) おらが大槌夢広場 (http://www.oraga-otsuchi.jp/)	080-8209-2330	震災疑似体験ワークショップ 語り部ガイドによる被災の状況、復興に取り組む想いを学び、ワークショップで正解のない課題に取り組み、自分事として震災の課題を学ぶ
20	岩手	大槌町		●	大槌町文化交流施設 おしゃっちトップ https://www.town.otsuchi.iwate.jp/gyos ei/docs/oshatti_inf.html	0193-27-5181	
21	岩手	釜石市	●	●	いのちをつなぐ未来館 https://unosumai-tomosu.jp/tsunami- memorial-hall/	0193-27-5666	震災の出来事や教訓とすべきことを伝えるとともに災害から未来の命を守るための防災学習を推進する施設
22	岩手	釜石市		●	釜石祈りのパーク https://unosumai-tomosu.jp/kamaishi- memorial-park/	0193-27-5666	東日本大震災の犠牲者を慰霊、追悼するとともに、震災の教訓を後世に伝える施設。
23	岩手	釜石市	●		宝来館 (https://sanriku- travel.jp/known/lesson/p510/)	0193-28-2526	九死に一生を得た女将の震災語り部 震災当時の状況、防災の取組、地域活動などパワフル女将のポジティブマインドを学ぶ
24	岩手	釜石市	●		(一社) 三陸ひとつなぎ自然学校 (http://santsuna.com/)	0193-55-4630	震災語り部ガイド 防災教育を目的とした追体験プログラムなど、海、山、食と併せてコーディネートも可能、楽しく防災を学ぶ
25	岩手	釜石市	●		釜石観光ガイド会 https://www.tohokukanko.jp/manabi/at tractions/detail_1006985.html	0193-22-5835	震災語り部ガイド 釜石市内の被災状況ガイド、震災からの教訓、防災を学ぶ
26	岩手	遠野市		●	3.11東日本大震災 遠野市後方支援資料館 https://www.city.tono.iwate.jp/index.cfm/ 50,31346,308,html	0198-62-2111 (代表)	東日本大震災において官民一体で取り組んだ後方支援活動は、多くの方が当市を視察に訪れています。一方、将来発生が懸念される大規模広域災害への対応にあたっては、全国各地でバックアップシティとしての体制を構築しようとする動きも増えており、市が保管している手書きの模造紙や写真等、後方支援活動に関する貴重な記録資料を公開し、活動から得た教訓を広く発信するため、資料館を整備いたしました。
27	岩手	遠野市	●		認定NPO法人遠野山・里・暮らしネット ワーク http://www.tonotv.com/members/yama satonet/	0198-62-0601	災害支援学習 災害支援拠点としての役割を担ってきた遠野市、東日本大震災後、沿岸部への後方支援の取り組みの様子を遠野市総合防災センターにおける動画視聴・講演によって学ぶ

28	岩手	大船渡市	●	大船渡市立博物館	0192-29-2161	岩手県南東部にある「気仙地域(けせんちいき)」の自然と文化を理解するために必要な資料や情報の収集保管、調査研究、展示普及などの活動を行っています。
29	岩手	大船渡市	●	三陸鉄道・震災学習列車 https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_1008225.html	① 0193-62-7000 ② 0192-27-9669	震災学習列車 車内で震災時の様子を学ぶ ① 田野畑〜久慈コース ② 鶴住居〜宮古 ③ 盛〜釜石コース
30	岩手	大船渡市	●	大船渡ゲストハウス (https://www.airbnb.jp/rooms/6948430)	090-7940-6474	明治三陸、昭和三陸などの津波歴史ガイド、広域震災ガイド(仙台〜田老)、ボランティア受入。
31	岩手	大船渡市	●	(一社)大船渡津波伝承館 https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_1005935.html	0192-47-4408	震災語り部、震災学習ウォークガイド 津波映像による震災語り部、震災まち歩き・震災ガイド(コース多数)、防災紙芝居などにより大津波の脅威と防災を学ぶ
32	岩手	大船渡市	●	椿の里・大船渡ガイドの会 https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_1008224.html	0192-29-2121	津波体験語り部ガイド あのとき何が起き、人々はどう行動したのか。被災前後の町並みや津波被害の写真・映像を見ながら、震災時の状況や防災、地震とくらしを学ぶ
33	岩手	陸前高田市	●	東日本大震災津波伝承館 いわてTSUNAMIメモリアル https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_1006852.html	0192-47-4455	東日本大震災津波伝承館は、先人の英知に学び、東日本大震災津波の事実と教訓を世界中の人々と共有し、自然災害に強い社会と一緒に実現することを目指します。そして、東日本大震災津波を乗り越えて進む姿を、支援への感謝とともに発信していきます
34	岩手	陸前高田市	●	高田松原津波復興祈念公園 国営追悼・祈念施設 https://takatamatsubara-park.com/	0192-22-8911 (代表)	東日本大震災による犠牲者への追悼と鎮魂、震災の記憶と教訓の後世への伝承とともに、国内外に向けた復興に対する強い意志の発信のため、地方公共団体との連携のもと、復興の象徴たる「復興祈念公園」を整備し、その中心に国営追悼・祈念施設を整備しています。
35	岩手	陸前高田市	●	高田松原津波復興祈念公園パークガイド https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_1009417.html	090-7528-8182	パークガイドでは、高田松原津波復興祈念公園内にある「奇跡の一本松」や震災遺構「気仙中学校」「タビック45」の構内などをご案内し、東日本大震災からの復興と教訓をお伝えします。
36	岩手	陸前高田市	●	認定 NPO 法人桜ライン 311 (https://www.sakura-line311.org/)	0192-47-3399	防災・減災講演 東日本大震災での避難所の運営や防災士の視点からみた震災を学ぶ
37	岩手	陸前高田市	●	陸前高田市観光物産協会 https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_1006457.html	0192-54-5011	震災語り部 津波の状況、復興、避難、今後の課題を被災地域を巡りながら学ぶ
38	岩手	陸前高田市	●	(一社)陸前高田被災地語り部くぎこ屋 (http://kataribe-kugikoya.com/)	0192-47-4299	陸前高田被災地語り部 震災映像、震災遺構、慰霊碑を巡り震災の状況と防災を学ぶ
39	岩手	陸前高田市	●	(一社)マルゴト陸前高田 (http://marugoto-rikuzentakata.com/)	0192-22-7410	高田松原復興祈念公園パークガイド 奇跡の一本松、巨大防潮堤、旧道の駅タビック 45、旧気仙中学校などの震災遺構を周り、震災の状況と防災を学ぶ
40	岩手	陸前高田市	●	㈱気仙タクシー http://kesen.webcrow.jp/service.html	0192-55-3241	復興コース「語り部ガイド無料サービス」 タクシー運転手が震災前と震災後の市内の写真を参考に、3.11の市内の状況を説明、震災の状況を学ぶ
41	岩手	一関市	●	NPO法人 須川の自然を考える会 https://www.facebook.com/sukawa.size.n/	090-5513-6748 (会長 熊谷)	2008年岩手・宮城内陸地震ガイド 地震で被災した旧祭時(まつるべ)大橋遺構にて、当時の震災の様子や、防災について学ぶ
42	宮城	気仙沼市	●	気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館 https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_1005996.html	0226-28-9671	気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館は、将来にわたり震災の記憶と教訓を伝え、警鐘を鳴らし続ける「目に見える証」として活用し、気仙沼市が目指す「津波死ゼロのまちづくり」に寄与することを目的としています。
43	宮城	気仙沼市	●	リアスアーク美術館 https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_1006073.html	0226-24-1611	2011年3月11日から約2年間に亘る当館独自調査記録資料(被災現場写真203点・被災物155点)その他歴史資料等137点、資料総数約500点をご鑑賞いただけます。
44	宮城	気仙沼市	●	ビジターセンター&津波体験館 https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_1611.html	0226-32-3029	日本で最初の津波体験館。当ビジターセンターは、三陸復興国立公園・唐桑半島の美しい自然と、ここに暮らす人びとのかかわりを、写真・映像・模型及び津波体験装置などでわかりやすく紹介しています。
45	宮城	気仙沼市	●	気仙沼市復興祈念公園 https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_1009234.html	0226-22-6600	東日本大震災の記憶を後世に伝え、復興を祈念する場所「気仙沼市復興祈念公園」が、2021年3月11日(木)に開園しました。場所は、市街地からも近い安波山のふもとの「陣山」にあります。津波火災等で壊滅的な被害を受けた鹿折地区・内湾地区を眼下に望み、地域の復興の様子を実感することができます。
46	宮城	気仙沼市	●	けせんぬま震災伝承ネットワーク https://www.kesenuma-memorial.jp/request/option.php	0226-28-9671	震災遺構の施設の語り部およびガイドだけではなく、気仙沼市の全体的話や、屋上から見える景色などの話も織り交ぜながらガイドを行います。
47	宮城	気仙沼市	●	気仙沼観光コンベンション協会 http://www.kesenuma-kanko.jp/	0226-22-4560	学習の目的に合わせ、語り部の人選からプログラムのスタイル、時間など自由に構成することが可能です。
48	宮城	気仙沼市	●	気仙沼大島観光協会 http://www.oshima-kanko.jp/	0226-28-3000	地元ガイドより震災の様子、災害時における対応や、身の安全確保を学びます。
49	宮城	気仙沼市	●	大島汽船 http://oshimakisen.com/	0226-22-7202	大島汽船のガイドが「震災・防災」の他に、「観光」などお客様のご要望に合わせて、案内(クルーズ)を行います。
50	宮城	南三陸町	●	(一社)南三陸町観光協会 https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_1004288.html	0226-47-2550	被災者が直面している現状や、復興に向けての歩み、教訓などを話します。
51	宮城	南三陸町	●	南三陸ホテル観洋 https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_1009094.html	0226-46-2442	被災した私たちが、その体験や教訓を伝え、防災意識を高めるために「語り部バス」を運行しております。震災の風化を防ぎ、後世に教訓を伝えます。
52	宮城	南三陸町	●	高野会館 https://www.mkanyo.jp/	南三陸ホテル観洋 0226-46-2442	高野会館は民間の震災遺構として保存しています。・想定に捉われない判断・最善を尽くした行動・未来(後世)へ語り継いでいくこと・津波の高さや破壊力を残すものとして、一人でも多くの方に見ていただくと願っております。
53	宮城	南三陸町	●	海の見える命の森 https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_1009095.html	南三陸ホテル観洋 0226-46-2442	東日本大震災後、2016年から町民有志と南三陸ホテル観洋とが実行委員会を組織し、ホテル所有の山地を活用して町の被災した人達の実顔と元気を取り戻せる森、慰霊鎮魂の場としての森、次世代を担う若者たちに、防災減災伝承活動する場所としても活用できる森づくりをスタートさせた。
54	宮城	女川町	●	女川町観光協会 https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_100138.html	0225-54-4328	生まれ変わった女川町を共に巡りながら、震災時の様子、震災前後の街並みを変化をガイドします。
55	宮城	石巻市	●	石巻ニューズ https://hibishinbun.com/newsee/	0225-98-7323	館内には震災直後に発行した石巻日日新聞号外の「手書き壁新聞」実物と被災直後の石巻市、東松島市、女川町の写真も公開しながら、大正、昭和、そして平成の三時代を刻んできた石巻日日新聞を通した石巻地域の100年の歩みをたどる写真、地元関連の書籍、石巻のまちの足跡を見つめ直していただく資料などを展示しています。
56	宮城	石巻市	●	石巻市震災遺構大川小学校 https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_1009463.html	0225-24-6315	2011年3月11日の東日本大震災の津波により、大川小学校の児童・教職員84名、大川地区全体で418名の方が犠牲となりました。犠牲者の慰霊・追悼の場とともに、震災被害の事実や、学校における事前防災と避難の重要性を伝えていくことを目的に公開します。
57	宮城	石巻市	●	みやぎ東日本大震災津波伝承館みやぎ東日本大震災津波伝承館 https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_1009405.html	0225-98-8081	石巻南津波復興祈念公園内に整備された当施設では、リアルな映像や人々の証言から津波の恐ろしさを伝えるシアターや、県内各地で活動する語り部や地域を元気にし、立ち上がらせる活動に取り組む団体等を紹介するコーナーなどがあります。それぞれの展示から、津波から命を守る術を考え、学ぶことが出来るほか、県内各地にある伝承施設などに訪れるきっかけを得られます。

58	宮城	石巻市	●	MEET門脇 https://311support.com/learn311/meet-kadonowaki	3.11みらいサポート 0225-98-3691	【有料エリア】子供防災学習コーナー、シアタールーム【無料エリア】ミュージアムショップでは東日本大震災で被災した地元企業等とのコラボ品等を取扱っております。
59	宮城	石巻市	●	東日本大震災メモリアル 南浜つなぐ館 https://311support.com/spot/tsunami_museum	3.11みらいサポート 0225-98-3691	2015年11月、東日本大震災の津波により1,800世帯の住宅街が流出してしまった南浜・門脇エリアに開館。館内には、震災前の街の復元模型や震災直後の様子が見られるVRグラス、震災遺構・旧門脇小学校校舎の3次元モデル、復興記念公園の計画案等を展示しています。
60	宮城	石巻市	●	石巻南浜津波復興記念公園 https://ishinomakiminamihama-park.jp/about/	0225-98-8081 (展示見学) 0225-98-7401 (公園利用)	復興記念公園は、宮城県、さらには被災地全体のかねめとなる復興記念公園として、この地のみならず東日本大震災で犠牲になられたすべての生命(いのち)に対する追悼と鎮魂の場となるとともに、東日本大震災の記憶と教訓を後世に伝える拠点となり、さらには、かつて市街地であった場所に公園の整備を通じて人々が係わり、人と人の絆、つながりを築いていくことにより、東日本大震災からの復興の象徴となるものである。
61	宮城	石巻市	●	大川伝承の会 https://311support.com/learning_tour	3.11みらいサポート 0225-98-3691	石巻市の大川地区は東日本大震災で大きな被害を受けました。あの日でもたしかにあった大川の風景、生活、命を風化させない活動を行っています。
62	宮城	石巻市	●	石巻観光ボランティア協会 https://miyagi-nponavi.jp/dantai.cgi?id=1937	0225-93-6448	「石巻大震災まなびの案内」では語り部活動だけでなく、「石巻への知識」「防災への意識」の向上へ繋げるプログラムです。
63	宮城	石巻市	●	(一社) サードステージ https://thirdstage2016.wixsite.com/ishinomaki	0225-98-5432	海山に囲まれた浜の資源の醍醐味や春夏秋冬の牡鹿半島の魅力、復興などについてもじっくり語り合えるプログラムをご用意しています。
64	宮城	石巻市	●	(公社) 3.11みらいサポート https://311support.com/	0225-98-3691	大人数の修学旅行向けプログラムなど、防災について主体的に考える事が出来る体験型プログラムを展開しております。
65	宮城	石巻市	●	雄勝花物語 http://ogatsu-flowerstory.com/about	090-9037-4593	東日本大震災の体験を基にした防災教育プログラム「語り部・防災教育」と「震災復興の学びのプログラム」を実施しています
66	宮城	東松島市	●	東松島市震災復興伝承館 https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_1009182.html	0225-86-2985	「東松島市震災復興伝承館」では、これからも、東日本大震災の記録、復興状況などを展示・紹介し、広く後世に伝承することで、震災の風化を防ぎ、防災意識の醸成を行うようにいたします。
67	宮城	東松島市	●	東松島大震災まなび車窓ガイド https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_1009179.html	KIBOTCHA 0225-25-7319	野蒜・宮戸地区において観光・景勝地だった場所等の震災前と震災後の変化や当時の状況・体験などをお話しています。
68	宮城	東松島市	●	奥松島観光ボランティアの会観光ガイド https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_1009179.html	KIBOTCHA 0225-25-7319	東日本大震災で甚大な被害を受けた奥松島地区ですが、変わらずに訪れることができるスポットも残っています。松島四大観「杜観」と称される大高森から松島湾を望む景色を御案内します。
69	宮城	栗原市	●	栗駒山麓ジオパーク推進協議会 https://www.kuriharacity.jp/geopark/010/index.html	0228-24-8836	2008年(平成20年)岩手・宮城内陸地震で発生した多数の山地災害。栗駒山麓ジオパークでは、この経験を未来へ伝えるため、栗駒山麓の地形・景観を教育、学術研究、防災、観光などに活用し、持続可能な地域づくりを目指しています。
70	宮城	松島町	●	石田沢防災センター https://www.town.miyagi-matsushima.lg.jp/index.cfm/6,24662,57,184,html	022-354-5782 022-253-7110	平常時は、東日本大震災の記録集や資料展示スペースを併設した「防災センター棟」を無料休憩所として開放しております。石田沢防災センターは、災害時に帰宅困難となった地域住民や観光客等を受け入れる避難施設として整備し、平成29年4月29日に開所しました
71	宮城	松島町 塩釜市	●	丸文松島汽船㈱ https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_100144.html	022-354-3543	遊覧船にて「明日という日は当たり前に来るわけじゃない」という事や「人の人との繋がりが如何に大切か」を話します。
72	宮城	塩釜市	●	塩釜市津波防災センター https://www.city.shiogama.miyagi.jp/shiki/9/2479.html	022-794-7232	塩釜市津波防災センターでは「東日本大震災」発災後の1週間に焦点をあて、そのとき何が起き、人々が何を求め、状況はどのように変化していったのか、を発生から7日間を中心に記録、展示しています。
73	宮城	仙台市	●	東日本大震災 学習・資料室 https://www.miyagi.coop/support/shien/study_data/	022-374-8531	私たちは、未曾有の被害をもたらしたこの東日本大震災を決して忘れず、また、みやぎ生協がこの震災に際して取組んだことを後世に伝える責務があると考え、この「東日本大震災学習・資料室」を設置しました。
74	宮城	仙台市	●	せんだい3.11メモリアル交流館 https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_1004517.html	022-390-9022	東日本大震災を知り学ぶための場であるとともに、津波により大きな被害を受けた仙台市東部沿岸地域への玄関口でもあります。交流スペースや展示室、スタジオといった機能を通じて、みんなで、震災や地域の記憶を語り継いでいくための場所です
75	宮城	仙台市	●	NHK仙台放送局 メディアステーション https://www.nhk.or.jp/sendai/station_info/guide.html	022-211-1001	震災発生72時間の放送の記録や、VRの映像体験(語り部動画等)をご覧ください。
76	宮城	仙台市	●	七郷語り継ぎボランティア「未来へ-郷浜(さとほま)」 http://www.miyaumi.info/search/page68.html	022-288-8700	震災遺構仙台市立荒浜小学校や荒浜地区住宅基礎、荒浜折りの塔を徒歩でまわるのが基本ですが、ご希望にそった案内が可能です。会の目的は「語る」ことではなく「語り継ぐ」ことなので、メンバーは「語り部」を名乗っていません。
77	宮城	仙台市	●	震災遺構 仙台市立荒浜小学校 https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_1004523.html	022-355-8517	常設スタッフの案内を希望する場合は、事前に電話にてご相談ください。※予約状況などの都合により案内できないことがあります
78	宮城	仙台市	●	東北大学災害科学国際研究所/みちのく震録伝 https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_100021.html	仙台観光国際協会 022-268-9568	東日本大震災の経験と教訓をテーマに、岩手・宮城・福島などの震災当時の状況から復旧・復興状況を映像や写真、そして、最新の研究成果等で解説します。さらに、小学生から大人まで分かりやすい講義やワークショップをリクエストに応じて行います
79	宮城	仙台市	●	東北福祉大学/教育旅行プログラム http://miyaumi.info/search/page11.html	みやぎ教育旅行等コーディネート支援センター 022-355-8517	小学生から大人まで分かりやすい講義やワークショップをリクエストに応じて行います。
80	宮城	仙台市	●	仙台商みの杜水族館 https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_1009679.html	022-3555-2228	仙台商みの杜水族館では、豊かな日本の海、自然環境を体感できる大水槽や川の水槽をはじめ、生きものを通じて世界と絆と体感できるゾーン、イルカ・アシカ・パードによる東北最大級のパフォーマンス、ペンギンやアシカ等とのふれあいによる癒し体験など、たくさんの魅力的な展示・プログラムを行います。
81	宮城	名取市	●	名取市震災メモリアル公園 http://miyaumi.info/blog/post166.html	022-290-2085	東日本大震災で被災した閉上地区に、名取市が造成した「震災メモリアル公園」。閉上のまちびらきに合わせて今年オープンしました。震災の記憶と教訓を未来に語り継ぎ、人々が集い憩える空間です。園内は、鎮魂と伝承、憩いを図るエリアで構成されています。
82	宮城	名取市	●	名取市震災復興伝承館 https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_1002078.html	022-393-6520	当館は、東日本大震災の記憶及び教訓を世界各地そして後世に伝承し、震災を風化させることなく、防災意識を醸成していくことを目的としています。これまでの多くのご支援に感謝し、語り部や防災活動をする地域住民と共に、自然災害に強い社会実現の一助になるよう取り組んでいます。
83	宮城	名取市	●	閉上震災を伝える会 https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_1002110.html	090-3583-1359	東日本大震災で壊滅的な被害を受け、復興を遂げる名取市閉上を震災から学んだ事、感じた事の他に、伝承館などを見学します。
84	宮城	名取市	●	津波復興記念資料館 閉上(ゆりあげ)の記憶 https://tsunami-memorial.org/	022-738-9221	今回の震災でたくさんの方が亡くなり、痛切に知らしめられた「いのちの大切さ」。特に次世代を担う子どもたちへの震災学習を積極的に行っています。加えて被災地で深刻化している心の問題。閉上の記憶は語ることで心の整理が進められるように、今後も被災された方たちへの語る機会や場所の提供も積極的にしていきます。
85	宮城	名取市	●	ゆりあげ港朝市 https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_1001622.html	022-395-7211	閉上を元に戻すだけではなく、東北一人の人々が集まる観光名所にする大きな思いを胸に、平成25年5月から閉上に戻って営業を再開しています。
86	宮城	岩沼市	●	岩沼市千年希望の丘交流センター http://miyaumi.info/search/page25.html	0223-23-8577	「千年希望の丘」は、東日本大震災の津波により人が住めなくなった土地を活用し、市の沿岸約10kmにわたって「相野釜公園」、「藤曾根公園」、「二野倉公園」、「長谷釜公園」、「蒲崎公園」、「新浜公園」の6つの公園と園路が整備されています。震災語り部(要予約)による現地説明もできます。
87	宮城	亶理町	●	震災語り部の会ワッター http://miyaumi.info/search/page3.html	0223-34-0513	震災の記憶を後世に語り継ぐことにより、多くの方に防災意識をもっていただくことを目指しております。

88	宮城	山元町	●	●	震災遺構中浜小学校 https://www.tohokukanko.jp/manabi/at tractions/detail_1008137.html	0223-23-1171	東日本大震災の大津波による甚大な被害を後世に伝え、震災の風化防止と防災意識の向上を目的とし、児童や地域住民ら90人の命を守り抜いた中浜小学校を防災教育・震災伝承の場として一般公開しています。
89	宮城	山元町	●	●	山元町防災拠点・山下地域交流センター (つばめの杜ひだまりホール) https://www.town.yamamoto.miyagi.jp/ soshiki/20/8035.html	0223-37-5592	防災情報コーナーは、震災時の状況等を映像・模型・パネル等で伝承するとともに、新市街地が完成するまでの様子等を展示しています。
90	宮城	山元町	●	●	やまもと語り部の会 http://miyaumi.info/search/page53.html	070-2-32-1000	山元町内ガイドを展開しながら、中浜小学校では垂直避難し全員助かった屋根裏倉庫を見学。様々な防災に役立つ知識をもつ初めの一歩になる貴重な時間です。
91	宮城	仙台市 (語り部タク シー)	●	●	(株)青葉タクシー https://www.tohokukanko.jp/manabi/at tractions/detail_1009591.html	022-254-5845	2012年10月に誕生した「語り部タクシー」。 NPO法人宮城復興支援センターの講習を受けたドライバーが、東日本大震災の爪痕が残る場所へご案内し、当時の被害や状況を説明いたします。
92	宮城	仙台市 (語り部タク シー)	●	●	稲荷タクシー(有) https://www.tohokukanko.jp/manabi/at tractions/detail_1009591.html	022-241-1121	2012年10月に誕生した「語り部タクシー」。 NPO法人宮城復興支援センターの講習を受けたドライバーが、東日本大震災の爪痕が残る場所へご案内し、当時の被害や状況を説明いたします。
93	宮城	仙台市 (語り部タク シー)	●	●	永楽交通(株) https://www.tohokukanko.jp/manabi/at tractions/detail_1009591.html	022-248-4546	2012年10月に誕生した「語り部タクシー」。 NPO法人宮城復興支援センターの講習を受けたドライバーが、東日本大震災の爪痕が残る場所へご案内し、当時の被害や状況を説明いたします。
94	宮城	仙台市 (語り部タク シー)	●	●	落合タクシー(有) https://www.tohokukanko.jp/manabi/at tractions/detail_1009591.html	022-302-8778	2012年10月に誕生した「語り部タクシー」。 NPO法人宮城復興支援センターの講習を受けたドライバーが、東日本大震災の爪痕が残る場所へご案内し、当時の被害や状況を説明いたします。
95	宮城	仙台市 (語り部タク シー)	●	●	観光第一タクシー(株) https://www.tohokukanko.jp/manabi/at tractions/detail_1009591.html	022-236-1226	2012年10月に誕生した「語り部タクシー」。 NPO法人宮城復興支援センターの講習を受けたドライバーが、東日本大震災の爪痕が残る場所へご案内し、当時の被害や状況を説明いたします。
96	宮城	仙台市 (語り部タク シー)	●	●	(株)グリーンキャブ仙台支社 https://www.tohokukanko.jp/manabi/at tractions/detail_1009591.html	022-241-8101	2012年10月に誕生した「語り部タクシー」。 NPO法人宮城復興支援センターの講習を受けたドライバーが、東日本大震災の爪痕が残る場所へご案内し、当時の被害や状況を説明いたします。
97	宮城	仙台市 (語り部タク シー)	●	●	KM仙台タクシー(株) https://www.tohokukanko.jp/manabi/at tractions/detail_1009591.html	022-244-3131	2012年10月に誕生した「語り部タクシー」。 NPO法人宮城復興支援センターの講習を受けたドライバーが、東日本大震災の爪痕が残る場所へご案内し、当時の被害や状況を説明いたします。
98	宮城	仙台市 (語り部タク シー)	●	●	汐見交通(株) https://www.tohokukanko.jp/manabi/at tractions/detail_1009591.html	022-254-1744	2012年10月に誕生した「語り部タクシー」。 NPO法人宮城復興支援センターの講習を受けたドライバーが、東日本大震災の爪痕が残る場所へご案内し、当時の被害や状況を説明いたします。
99	宮城	仙台市 (語り部タク シー)	●	●	(有)振興タクシー https://www.tohokukanko.jp/manabi/at tractions/detail_1009591.html	022-284-1411	2012年10月に誕生した「語り部タクシー」。 NPO法人宮城復興支援センターの講習を受けたドライバーが、東日本大震災の爪痕が残る場所へご案内し、当時の被害や状況を説明いたします。
100	宮城	仙台市 (語り部タク シー)	●	●	(株)線塩タクシー https://www.tohokukanko.jp/manabi/at tractions/detail_1009591.html	022-251-1313	2012年10月に誕生した「語り部タクシー」。 NPO法人宮城復興支援センターの講習を受けたドライバーが、東日本大震災の爪痕が残る場所へご案内し、当時の被害や状況を説明いたします。
101	宮城	仙台市 (語り部タク シー)	●	●	仙台第一交通(株) https://www.tohokukanko.jp/manabi/at tractions/detail_1009591.html	022-254-2224	2012年10月に誕生した「語り部タクシー」。 NPO法人宮城復興支援センターの講習を受けたドライバーが、東日本大震災の爪痕が残る場所へご案内し、当時の被害や状況を説明いたします。
102	宮城	仙台市 (語り部タク シー)	●	●	(株)仙台タクシー https://www.tohokukanko.jp/manabi/at tractions/detail_1009591.html	022-288-6281	2012年10月に誕生した「語り部タクシー」。 NPO法人宮城復興支援センターの講習を受けたドライバーが、東日本大震災の爪痕が残る場所へご案内し、当時の被害や状況を説明いたします。
103	宮城	仙台市 (語り部タク シー)	●	●	仙台中央タクシー(株) https://www.tohokukanko.jp/manabi/at tractions/detail_1009591.html	022-232-5741	2012年10月に誕生した「語り部タクシー」。 NPO法人宮城復興支援センターの講習を受けたドライバーが、東日本大震災の爪痕が残る場所へご案内し、当時の被害や状況を説明いたします。
104	宮城	仙台市 (語り部タク シー)	●	●	仙南タクシー(株) https://www.tohokukanko.jp/manabi/at tractions/detail_1009591.html	022-236-1072	2012年10月に誕生した「語り部タクシー」。 NPO法人宮城復興支援センターの講習を受けたドライバーが、東日本大震災の爪痕が残る場所へご案内し、当時の被害や状況を説明いたします。
105	宮城	仙台市 (語り部タク シー)	●	●	(有)センバ流通 https://www.tohokukanko.jp/manabi/at tractions/detail_1009591.html	022-254-1007	2012年10月に誕生した「語り部タクシー」。 NPO法人宮城復興支援センターの講習を受けたドライバーが、東日本大震災の爪痕が残る場所へご案内し、当時の被害や状況を説明いたします。
106	宮城	仙台市 (語り部タク シー)	●	●	相互タクシー(株) https://www.tohokukanko.jp/manabi/at tractions/detail_1009591.html	022-226-1641	2012年10月に誕生した「語り部タクシー」。 NPO法人宮城復興支援センターの講習を受けたドライバーが、東日本大震災の爪痕が残る場所へご案内し、当時の被害や状況を説明いたします。
107	宮城	仙台市 (語り部タク シー)	●	●	(有)高砂交通 https://www.tohokukanko.jp/manabi/at tractions/detail_1009591.html	022-251-1166	2012年10月に誕生した「語り部タクシー」。 NPO法人宮城復興支援センターの講習を受けたドライバーが、東日本大震災の爪痕が残る場所へご案内し、当時の被害や状況を説明いたします。
108	宮城	仙台市 (語り部タク シー)	●	●	(株)宝タクシー https://www.tohokukanko.jp/manabi/at tractions/detail_1009591.html	022-288-9341	2012年10月に誕生した「語り部タクシー」。 NPO法人宮城復興支援センターの講習を受けたドライバーが、東日本大震災の爪痕が残る場所へご案内し、当時の被害や状況を説明いたします。
109	宮城	仙台市 (語り部タク シー)	●	●	(株)帝産キャブ仙台 https://www.tohokukanko.jp/manabi/at tractions/detail_1009591.html	022-231-5151	2012年10月に誕生した「語り部タクシー」。 NPO法人宮城復興支援センターの講習を受けたドライバーが、東日本大震災の爪痕が残る場所へご案内し、当時の被害や状況を説明いたします。
110	宮城	仙台市 (語り部タク シー)	●	●	2525タクシー(株) https://www.tohokukanko.jp/manabi/at tractions/detail_1009591.html	022-254-3710	2012年10月に誕生した「語り部タクシー」。 NPO法人宮城復興支援センターの講習を受けたドライバーが、東日本大震災の爪痕が残る場所へご案内し、当時の被害や状況を説明いたします。
111	宮城	仙台市 (語り部タク シー)	●	●	平和交通(株) https://www.tohokukanko.jp/manabi/at tractions/detail_1009591.html	022-234-7373	2012年10月に誕生した「語り部タクシー」。 NPO法人宮城復興支援センターの講習を受けたドライバーが、東日本大震災の爪痕が残る場所へご案内し、当時の被害や状況を説明いたします。
112	宮城	仙台市 (語り部タク シー)	●	●	(有)北都交通 https://www.tohokukanko.jp/manabi/at tractions/detail_1009591.html	022-377-8910	2012年10月に誕生した「語り部タクシー」。 NPO法人宮城復興支援センターの講習を受けたドライバーが、東日本大震災の爪痕が残る場所へご案内し、当時の被害や状況を説明いたします。
113	宮城	仙台市 (語り部タク シー)	●	●	(有)三ツ矢交通 https://www.tohokukanko.jp/manabi/at tractions/detail_1009591.html	022-762-7899	2012年10月に誕生した「語り部タクシー」。 NPO法人宮城復興支援センターの講習を受けたドライバーが、東日本大震災の爪痕が残る場所へご案内し、当時の被害や状況を説明いたします。
114	宮城	仙台市 (語り部タク シー)	●	●	南仙台第一交通(株) https://www.tohokukanko.jp/manabi/at tractions/detail_1009591.html	022-241-4142	2012年10月に誕生した「語り部タクシー」。 NPO法人宮城復興支援センターの講習を受けたドライバーが、東日本大震災の爪痕が残る場所へご案内し、当時の被害や状況を説明いたします。
115	秋田	男鹿市	●	●	男鹿市観光課 https://www.tohokukanko.jp/manabi/at tractions/detail_1009872.html	0185-24-9141	昭和58年5月に発生した日本海中部地震の津波被害について、亡くなった方を供養する慰霊碑などを巡りながら、津波の恐ろしさや防災について学びます。男鹿半島・大潟ジオパークガイドがご案内いたします。ご要望に沿った内容でご提案いたします。
116	山形	三川町	●	●	山形防災学習館 https://www.pref.yamagata.jp/027007/ bosai/kochibou/bousaijouhou/kyouiku ihatsu/gakusyuu.html	0235-66-4626	新潟地震や阪神・淡路大震災など過去に起きた大地震の揺れを体験できる地震体験をはじめ、消火体験・煙避難体験などインストラクターによる防災に関する知識や技術に関する説明を受けながら体験していただけます。また、防災シアターなどによる防災学習も行ってあります。
117	福島	相馬市	●	●	伝承鎮魂祈念館・慰霊碑 https://www.tohokukanko.jp/manabi/at tractions/detail_100045.html	0244-32-1366	震災の犠牲者を追悼し残されたご遺族の心のよりどころとし、東日本大震災の津波により被災した尾浜・原釜地区、磯部地区の震災前の風景を後世に伝え、来訪者の交流の場とすることを目的に建設されたもので、震災前の風景や地域の催しの写真の展示や震災当日の映像記録などが展示されています。

118	福島	相馬市	●	相馬市震災語り部 https://www.tif.ne.jp/kyoiku/program/disp.html?id=574&start=32&mokuteki2=	0244-35-3300	相馬市在住の震災語り部が被害の実態や体験談を話す。基本的には各語り部の指定する場所に赴いて話を聞く。バスに同乗はしない。
119	福島	相馬市	●	相馬市復興視察ツアー https://soma-kanko.jp/event/sisatutour/	0244-35-3300	東日本大震災発生当時の相馬市の被害状況や発生から9年間に行った事業を映像を交えながら説明を行い、被害の大きかった沿岸部、新たに建築された復興施設などをご案内いたします。
120	福島	相馬市	●	復興支援センターMIRAI http://michinokushigoto.jp/project/7249	0244-26-9127	東日本大震災による大きな被害を受けた福島県相馬市の沿岸部を中心に、地元の漁師・農業関係者・高校生などから当時の様子や現状について学びます。
121	福島	相馬市	●	レナトス相馬ソーラーパーク発電所 https://www.tif.ne.jp/kyoiku/program/disp.html?id=572&start=32&mokuteki2=	0244-35-3300 (相馬市観光協会)	東日本大震災の津波被害によって、「居住制限区域」に指定された住宅地と塩害を受けた農地の有効活用として、再生可能エネルギー施設として太陽光発電（メガソーラー）事業を整備したいきさつを学び、これからのエネルギー資源の大切さと、それを取り巻く環境問題を考えるきっかけを投げかけます。
122	福島	相馬市	●	相馬市防災備蓄倉庫『相馬兵糧蔵』・殉職消防団員慰霊碑	0244-35-3300 (相馬市観光協会)	東日本大震災時に発令された、「大津波警報」のもと、勇敢に最前線で、避難広報と避難誘導を行い殉職した消防団員の慰霊碑を案内した後、震災の教訓を生かし、有事に備え、作られた倉庫・研修室・炊飯コーナーを見学しながら、災害時相互応援協定を締結した自治体との取り組み等の説明を聞き、災害に備える事の重要性を学びます。
123	福島	南相馬市	●	（株）馬陵タクシー https://www.tif.ne.jp/kyoiku/program/disp.html?id=573&start=0&mokuteki2=1	0244-36-2323	地元タクシーの運転手が被災地を案内。被害に遭った地域の説明や、自身の被災体験について話す。
124	福島	南相馬市	●	南相馬市ボランティアガイド https://www.tif.ne.jp/kyoiku/program/disp.html?id=554&start=16&mokuteki2=	0244-22-2114	東日本大震災による自然災害及び原子力災害により甚大な被害を受けた本市において、その当時の状況や復興の現状を伝えていきたいとの思いから、被災のあった地域でのご案内も行っています。
125	福島	浪江町	●	大堀相馬焼協同組合 (陶芸の杜 おおぼり)	0240-35-4917	震災からの避難後、伝統を守るために新たに二本松市で攻防を再開。令和3年3月をもって二本松から浪江に工房を移転した。現在までの歩みや今後の復興に向けての話を聞き、手ひねり体験や絵付け体験などができる。 (※2021年9月現在、1回の受入人数は20名様)
126	福島	浪江町	●	浪江まち物語つたえ隊 https://www.facebook.com/namie.machimonogatari/	090-9749-6189	東京電力福島第1原発事故の影響で避難する浪江町民と、避難先の住民らが被災した体験を紙芝居にし震災の記憶として伝えている
127	福島	大熊町	●	一般社団法人HAMADOORI 1 3 担当：佐藤様	070-2295-3409	大熊町より県内各地に避難された方から、大熊町のことや震災時の状況、復興状況について話を聞くことができる。
128	福島	富岡町	●	とみおかアーカイブ・ミュージアム https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_1009925.html	0240-25-8644	福島県にあります富岡町が整備した博物館相当施設であり、東日本大震災と原発災害で生じた震災遺産を紹介しています。テーマは「複合災害を地域の歴史に位置づける」。
129	福島	富岡町	●	NPO法人富岡町3・11を語る会 http://www.tomioka311.com/	0240-23-5431	～人の世に起こったできごとは、人によって語らなければならない～「富岡町3・11を語る会」は、富岡町民が語り人として、あの日から、何を考え、どこに向かって歩いてきたのか。
130	福島	双葉町	●	ふたばいんふお https://futaba.info.com/	0240-23-6612	展示は視覚的にわかりやすいように写真やデータなどのパネルをメインに、大型モニターに映し出される双葉郡の今、関連する各種書籍や冊子、更に学校、消防、警察や東電など関係各所の情報も取りまとめ、双葉郡の様々な情報を提供できるよう心がけています。
131	福島	双葉町	●	東日本大震災・原子力災害伝承館 https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_1008930.html	0240-23-4402	これまで国内で経験したことのない甚大かつ複合的な災害の記録と記憶を、防災・減災の教訓として、みらいへつないでゆく施設が開館しました。震災の経験を風化させることのないよう次世代へしっかりと継承し、「新しいふくしま」をともに築いていきましょう。
132	福島	楡葉町	●	みんなの交流館 ならはCANvas https://naraha-canvas.com/	0240-25-5670	公共施設は、行政や専門家などが中心となり建設を進める“出来上がった施設”というイメージが一般的かもしれませんが、しかし楡葉町には、そんな固定概念にとらわれない思いがありました。「目に見えて復興が進んでいく中で、真に復興を象徴する施設で、どんな施設だろう。そんな“みんなの交流館”をつくりたい。」楡葉を知り尽くした暮らしの専門家である町民の皆さんの声を聴くことから、CANvasのストーリーは始まりました。
133	福島	楡葉町	●	Jヴィレッジ https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_1008933.html	0240-26-0111	新生Jヴィレッジについて震災から再開するまでの経緯について講話と施設の案内
134	福島	いわき市	●	いわき震災伝承みらい館 https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_1006542.html	0246-38-4894	地震、津波に加え、原発事故が重なるという未曾有の複合災害に見舞われた、いわき市の震災経験をあらためて捉えなおし、震災の記憶や教訓を風化させず確実に後世へと伝えていくことを目的とした施設です。
135	福島	いわき市	●	ライブいわきミュージアム http://www.lalamew.jp/live_museum/	0246-92-3701	2階ライブいわきミュージアムでは、いわきの様々な様子を、パネル、映像、ミニシアター等でご紹介しております。入場無料となっておりますので、ぜひ、ご来場くださいませ。
136	福島	いわき市	●	いわき市地域防災交流センター久之浜・大久ふれあい館 https://kankou-iwaki.or.jp/spot/10039	0246-82-2165	災害時の防災拠点機能といわき市役所の支所・公民館のまちづくり活動拠点機能を一体化させたもので、東北地方太平洋沖地震とそれに伴って発生した津波で甚大な被害を受けたいわき市久之浜地区で津波発生時の避難用として建設されました。それはきっと、震災がなければ想像すらできなかった施設をつくること。思いを形にする施設をつくること。
137	福島	いわき市	●	いわき語り部の会 https://www.tif.ne.jp/kyoiku/program/disp.html?id=540&start=0	0246-38-4894	「被災地を訪れて学びたい」、「被災地に行つて応援したい」という方々のため、未曾有の大震災を体験した「震災語り部」が、記憶や教訓、被災地の現状や復興状況などをお話します。
138	福島	いわき市	●	かねまん本舗 https://www.tif.ne.jp/kyoiku/program/disp.html?id=559&start=0&mokuteki2=1	0246-39-3360	かまぼこ工場の視察とバスに添乗し薄磯海岸から塩屋崎灯台までの被災地視察
139	福島	いわき市	●	アクアマリン福島 https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_100043.html	0246-73-2539	東日本大震災からの復興までの道のりを紹介する震災復興プログラムなどの学習プログラムがあるほか、ボランティア活動（15歳以上）、職場体験（中学生・高校生）の受け入れも行っていきます。
140	福島	いわき市	●	スバリゾートハワイアンズ https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_100042.html	0570-550-550	ピンチをチャンスに！「エネルギー革命」や「東日本大震災」等を体験し、情熱・夢・行動力をもって苦難を乗り越えてきた語り部による講演は、何かのヒントになればと思います。
141	福島	福島市	●	さすけなぶる研究会 (うつくしまふくしま未来支援センター) http://www.sasuke-nable.com/sasuke-nable/	024-504-2865	「さすけなぶる」は東日本大震災・ふくしまの教訓を避難所運営で実際に起きた問題を解決していきながら学ぶワークショップ防災教育になります。
142	福島	福島市	●	福島県 危機管理部 災害対策課 https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01010a/kikikanricenter-gaiyou.html	024-521-7194	■防災出前講座の実施 福島県の防災対策について、地震や水害への備えや、避難への対処の方法等、様々な防災対策について東日本大震災の経験を踏まえ説明し、県民一人一人に防災知識を身につけてもらい、災害発生時に的確に対応できるよう防災出前講座を実施する。
143	福島	三春町	●	福島県環境創造センター交流棟「コミュニティ福島」 https://www.tohokukanko.jp/manabi/attractions/detail_100149.html	0247-61-5721	福島県環境創造センター交流棟（愛称：コミュニティ福島）は、県民の皆さまの不安や疑問に答え、放射線や環境問題を身近な視点から理解し、環境の回復と創造への意識を深めていただくための施設です。
144	福島	須賀川市	●	須賀川市 震災の経験と将来への備えについて学ぶ	0248-76-2124 (須賀川商工会議所)	【震災関連視察プログラム】 ■藤沼湖 コース 灌漑用ダムの藤沼湖は震災で決壊、150万トンの水が下流の集落を襲い、甚大な被害を与えた。藤沼湖の概要から震災当時の状況を聞き、現在の様子を視察案内する。 ■福島空港コース 震災直後から「防災空港」として人命救助、救援物資の輸送、旅客への対応など24時間体制で大きな役割を果たした。震災当時の話と防災体制を視察案内する。ウルトラマンも展示。お土産も充実している。 ■須賀川市中心商店街コース 県内最大震度6強の須賀川市は、中心商店街の各店舗にも大打撃を与えた。経営再建のため知恵を出し合い復興に取り組んでいる。その経験と現在の状況、今後のまちづくりについて経営者に話を聞く。
145	福島	白河市	●	小峰城跡 http://www.city.shirakawa.fukushima.jp/page/page001390.html	0248-27-2310 (白河市文化財課)	史跡小峰城跡は東日本大震災により10箇所の石垣が崩壊したほか、石垣の崩れ、背面のひび割れが発生する被害を受けました。震災発生から石垣再生までの経過を、公園内や、ガイダンス施設である「小峰城歴史館」において伝えています。

146	福島	白河市	●	ツーリズムガイド白河 https://www.tif.ne.jp/kyoiku/program/disp.html?id=452&start=0&mokuteki2=1	0248-22-1147	市内名勝や戊辰戦争関連の史跡について詳しい、40人以上のボランティアガイドが所属しています。東日本大震災当時の話も聴く事ができます。
147	福島	会津若松市	●	會空（あいくら） https://www.tif.ne.jp/kyoiku/program/disp.html?id=557&start=0	090-9704-9622	大熊町から会津若松市に避難されたご経験や会津での活動について、お話を聞くことができます。
148	新潟	長岡市	●	長岡震災アーカイブセンターきおくみらい http://c-marugoto.jp/nagaoka/info.html	0258-39-5525	地震の被害から復興までの軌跡について新潟中越大地震の膨大な情報が集められています。苦難を行きた私たちの経験を未来に活かす為、新潟県中越大地震の記憶を未来に伝えます。
149	新潟	長岡市	●	やまごし復興交流館おらたる https://orataru.net/	0258-41-1203	中越大地震の発災から現在に至るまでを、第一線で携わってきた語り部が体験や教訓を交え講和形式でお伝えします。 【語り部（1名）料金（45分～60分）】…1団体（80名まで）あたり10,000円
150	新潟	長岡市	●	川口きずな館 facebook.com/kawaguchipark/	0258-89-3620	新潟県中越大地震からの復興の中、築かれてきた絆の記録を展示し、新たな絆を育て、豊かな地域づくりを進める拠点です。 【語り部（1名）料金（30分～60分）】…1団体（30名まで）あたり6,000円
151	新潟	柏崎市	●	特定非営利活動法人aisa https://npo-aisa.com/	0257-21-5910	2007年に発生した中越沖地震の記録や経験の伝承、その後の復興まちづくりの歩みについて、復興支援に携わったコーディネーターや語り部の生の声を通してお伝えしています。
152	新潟	上越市	●	地すべり資料館 https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/jouetsu_sabou/museum.html	0255-78-2687	近年は異常気象などにより日本各地で地震、水害、土砂災害などの自然災害が発生しており、今まで以上に防災への関心が高まっています。当資料館では、映像やパネル展示、実験により「過去の災害を学び、自分の命は自分で守る」ことを学習することができます。
153	新潟	小千谷市	●	NPO法人防災サポートおぢや http://www.bousais-ojija.com/kataribenokai.html	0258-82-2809	全国各地で中越地震に匹敵するような大規模な地震などの災害が頻繁に起きています。各分野に渡り、被災体験を踏まえた語り部（講師）が熱意をもって災害に対する心構えや、対処方法などをお伝えしています。